

高島市で初開催

JICA海外協力隊が
途上国にくらして初めて知った

ど

ローカルごはん パネル展

入場
無料

2023. 05. 13 (SAT) ~ 21 (SUN)

場所：今津東コミュニティセンター 1階 展示スペース
(高島市今津町中沼一丁目4番地1)

主催：JICA関西

共催：高島市国際協会

世界各地で地域の人びとと同じ目線で
課題解決に挑む「JICA海外協力隊」。
そんな隊員が現地で知った(ど)ローカルな
料理をレシピ付きパネルでご紹介します。

ど ローカルごはんとは？

「世界にはひとの数だけ故郷の味がある」

JICA海外協力隊として開発途上国に派遣され、現地の方々と同じ釜の飯を食べた隊員たち。「現地での思い出が詰まった料理を日本でも手軽に味わってほしい。」「多くの方々に派遣先の国々の魅力を知ってもらいたい。」そのような熱い思いから作られたのが「くらしで初めて知った（ど）ローカルごはん」です。

掲載されているレシピは、日本でも手に入る食材で可能な限り現地の味を再現できるように作られています。

この機会に各国の味に触れてみてはいかがでしょうか！？

Amazon電子本も好評発売中！

※パネル展では販売しません。

■定価：550円



A5サイズ102ページ
著：青年海外協力隊
大阪府OB・OG会

商品ページURL



本書での利益は国連の関係団体へ寄付されます。

JICA海外協力隊とは？

JICA（独立行政法人国際協力機構）は、政府開発援助（ODA）の一環として開発途上国からの要請（ニーズ）に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、「JICA海外協力隊」として派遣しています。

JICA海外協力隊は「青年海外協力隊」「海外協力隊」「シニア海外協力隊」「日系社会青年海外協力隊」「日系社会海外協力隊」「日系社会シニア海外協力隊」の総称で、190以上の職種におけるノウハウを持つ、幅広い年齢層の隊員で構成されています。

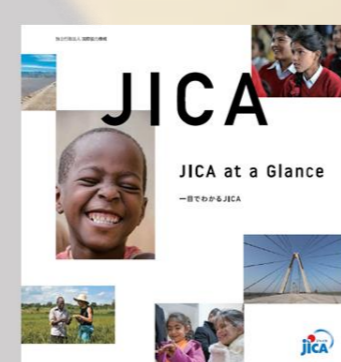
1965年に「青年海外協力隊」として発足以降、種類を増やしながらかれまで99カ国に累計55,000人以上*1の隊員を派遣し、現地の人々と同じ目線で課題解決に貢献する活動を行ってきました。*1 2023年3月現在

下のQRコードもチェック！

日本と世界は
つながっている！



JICAって？



JICA海外協力隊
について知りたい



<会場>

今津東コミュニティセンター 1階 展示スペース

〒520-1622 滋賀県高島市今津町中沼 1丁目4-1
JR湖西線「近江今津」駅から徒歩約3分

- ・駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください



<お問合せ先>

JICA関西 国際協力推進員（滋賀県担当） 森川

メールアドレス： jicadpd-desk-shigaken@jica.go.jp

